

平成31年3月27日

No. 129

日立理科クラブ通信



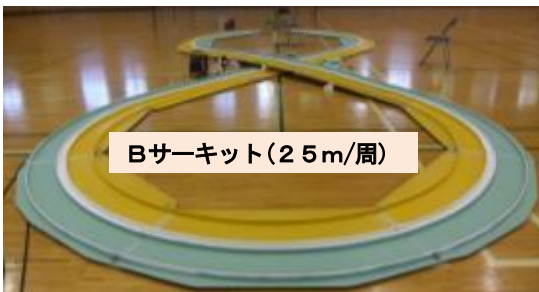
日立理科クラブ

第2回 ひたちレーシングカー大会

3月24日(日)、第2回ひたちレーシングカー大会が、日製の会瀬体育館で行われました。選手・関係者等を含めて100名を越える出席者が集まり、とても盛り上がりのある大会となりました。

この大会は、2つの種目があり、

Aクラス(乾電池4本の6ボルト)とBクラス(乾電池2本の3ボルト)のレーシングカーで競う競技です。Bクラスは1周25mのサーキットを2周走った2回の合計タイム、Aクラスは1周40mの



Bサーキット(25m/周)

サーキットを2周走った2回の合計タイムで勝敗を決めます。

来賓の中山俊恵教育長から、「このレーシングカー大会のサーキットコースは、日立理科クラブの皆さんによる手作りのコースです。日立理科ク



Aサーキット(40m/周)

ラブの方たちはとても器用で、皆さんで材料を調達して作り上げてしまったんです。この会場にあるすばらしいサーキットコースは、国内で唯一のコースです。皆さんのレーシングカーを思いきり走らせて、タイムを競って下さい。」と、激励の言葉がありました。

出場選手が、**自分用のレーシングカーを組み立てたもの**を使用しています。Bクラスから競技が始まりました。2台のレーシングカーがインコースとアウトコースに並べられ、スタートです。スタートダッシュよく快走する車や徐々に追いついていく車など、スリリングな走りを見せていました。Aクラスは距離も長く馬力もあるので、見応えのある走りを見せていました。車輪が飛んでしまったり、コースからはじけ飛んでしまったりする車もありましたが、その都度、日立理科クラブの方が、修理をしてコースに戻します。再チャレンジをして2回のタイムが出そろいました。Aクラスの競技者は32名、Bクラスは4名が出場、結果は次の通りです。



〈Aクラスの部〉

- 優勝 岡部 泰成(大沼小2年) 4 1 秒 6 6
- 2位 那須 万嘉(大久保小3年) 4 1 秒 7 1
- 3位 青戸 佑成(日高小1年) 4 4 秒 4 4
- 4位 橋本 芯 (大沼小6年) 4 5 秒 3 9
- 5位 瀬川 真以(仲町小2年) 4 5 秒 7 5
- 6位 神谷 直希(諏訪小3年) 4 5 秒 8 7

〈Bクラスの部〉

- 優勝 和田 蒼汰(中里小5年) 4 6 秒 6 4
- 2位 市原 空奈(助川小6年) 4 7 秒 1 7
- 3位 和田 凌汰(中里小2年) 4 8 秒 0 5
- 4位 市原 史理(助川小3年) 5 0 秒 2 9

日立理科クラブでは、水ロケット大会とレーシングカー大会と2つの大きな競技会を主催しています。子どもたちがこの大会を通じて、もの作りの楽しさと科学技術のおもしろさを味わうことができ、科学の広がりを感じ取ってくればとても素晴らしいことです。



文責 日立理科クラブ 特別会員 岩波 英一
日立理科クラブ事務所 Tel/FAX 0294-24-3104